

東日本旅客鉄道株式会社

社債投資家、アナリスト向け説明会 資料



2002年11月18日(月)

注1) 当資料に含まれる将来の予測に関する記述は、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいたものであり、実際は様々な要素により異なる結果があることをご承知おき下さい。

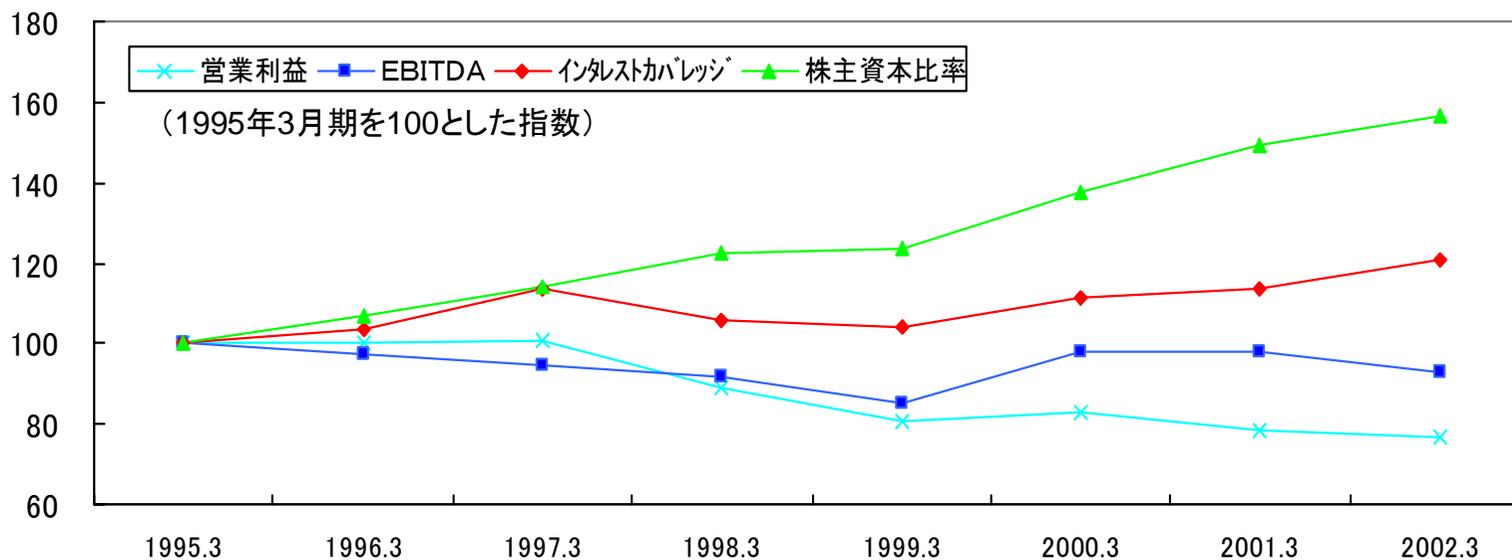
注2) 当資料は、会社説明を目的としてのみ作成されたもので、証券等の売買の勧誘を目的としたものではありません。

目次

EBITDA、インタレストカバレッジの推移（連結）	1
設備投資	2
長期債務	3
債務構成	4
長期債務の償還スケジュール	5
信用格付	6
R&Iによる格下げについて	7
FA 債選択の理由	8
2002 年度の社債発行実績	9

EBITDA、インタレストカバレッジの推移(連結)

●安定したEBITDA／インタレスト・カバレッジ、株主資本比率の着実な上昇



(単位: 億円、倍、%)

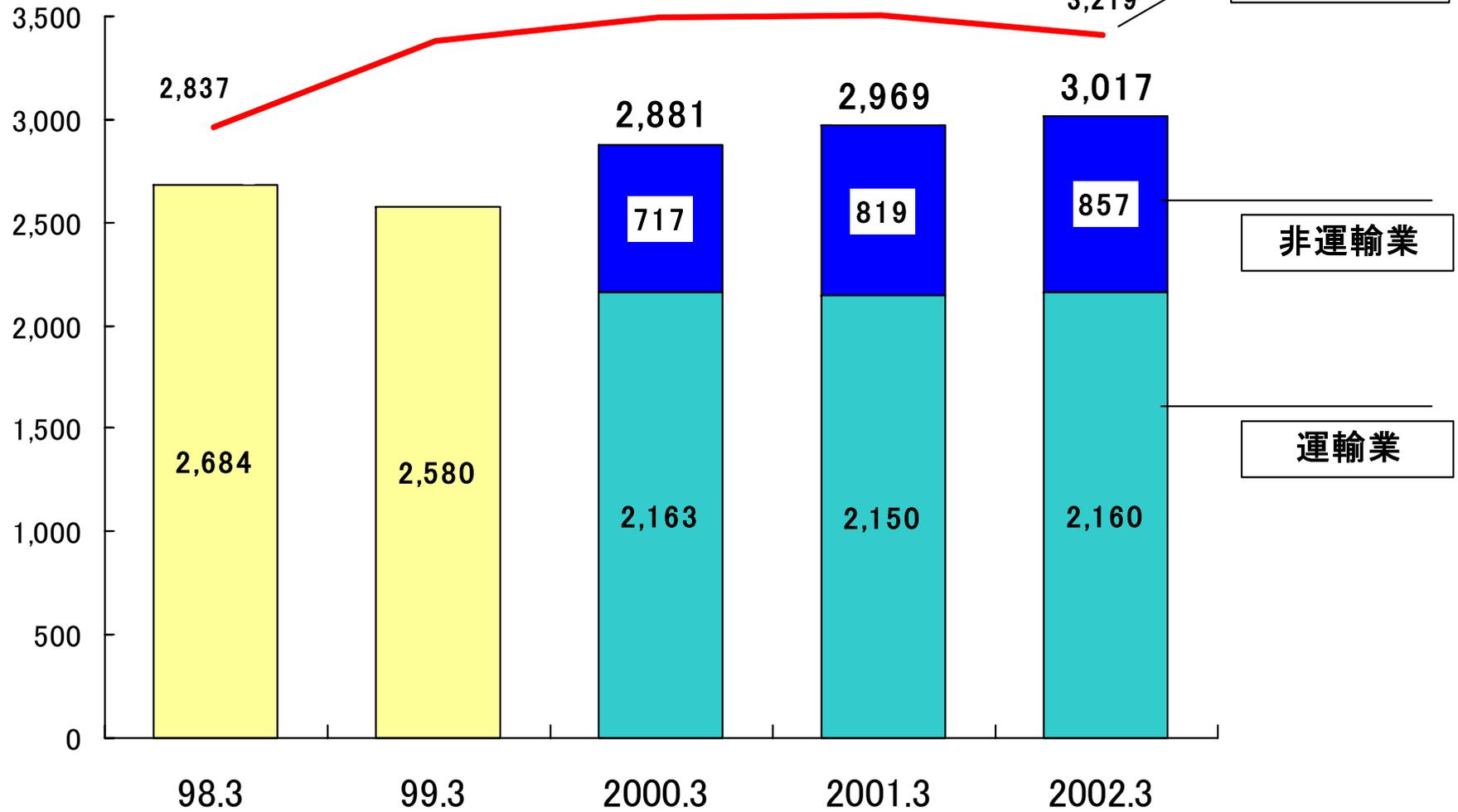
	1995.3	1996.3	1997.3	1998.3	1999.3	2000.3	2001.3	2002.3
営業利益	4,025	4,018	4,038	3,579	3,344	3,419	3,237	3,163
EBITDA	7,035	6,863	6,658	6,441	5,974	6,873	6,887	6,553
インタレストカバレッジ(倍)	1.40	1.45	1.59	1.48	1.46	1.56	1.59	1.69
株主資本比率(%)	8.5	9.1	9.7	10.4	10.5	11.7	12.7	13.3

注1) EBITDA: 当期純利益+法人税等+減価償却費+支払利息-受取利息及び配当金

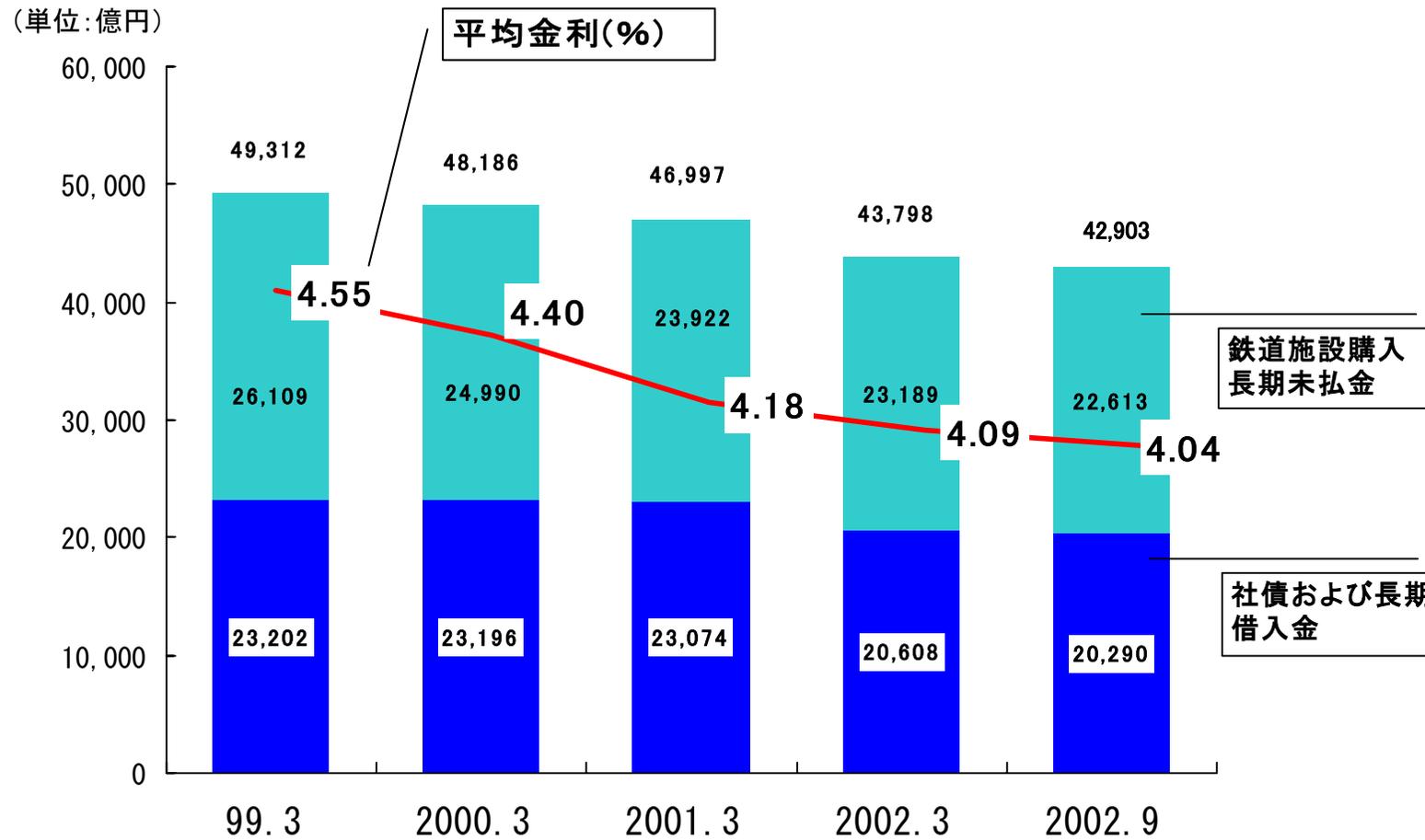
注2) インタレストカバレッジ: (営業利益+受取利息+有価証券利息+受取配当金) / 支払利息

設備投資

(単位: 億円)



長期債務



債務構成

●新幹線買取債務が5割、長期借入金が3割、社債が2割

2002年9月末 連結貸借対照表(億円)

資産		負債・資本	
流動資産	4,337 (6.3)	流動負債	12,089 (17.5)
固定資産	64,623 (93.7)	固定負債	46,739 (67.8)
		少数株主 持 分	344 (0.5)
		資 本	9,789 (14.2)
繰延資産	2 (0.0)		
資産 合計	68,963 (100.0)	負債・資本 合 計	68,963 (100.0)

長期債務の内訳		
社債	8,278	(19.3)
長期借入金 (内1年以内返済)	12,011 (3,548)	(28.0)
鉄道施設購入 長期未払金 (内1年以内返済)	22,613 (1,326)	(52.7)
	42,903	(100.0)

鉄道施設購入長期未払金

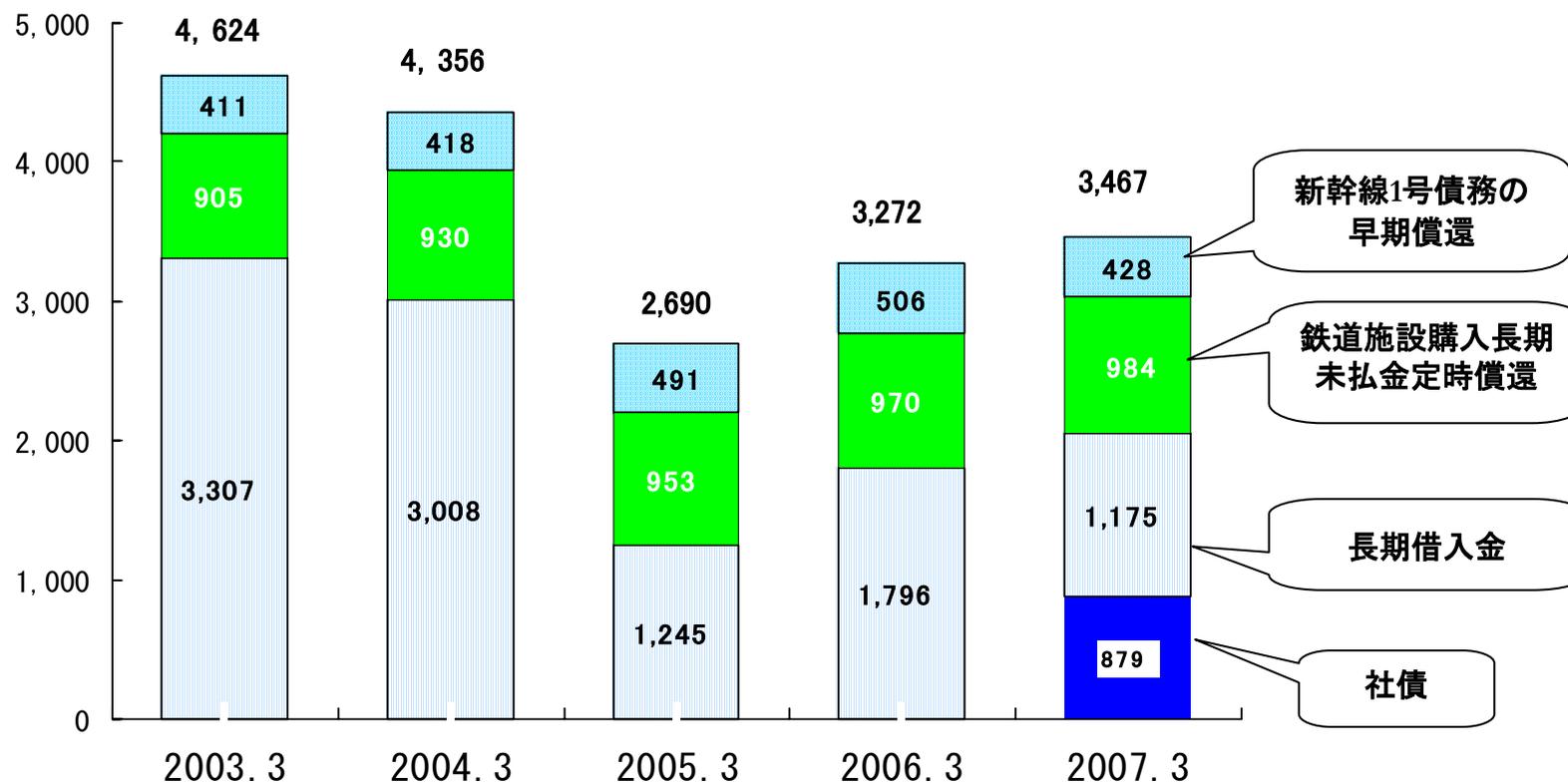
	買取時元本 (億円)	借入残高 (億円)	金利		支払方法	借入期間	借入先における用途
			変動/固定	利率			
1号債務(*)	21,018	13,803	変動	4.68%	元利均等	1991.10~2017.3	運輸施設整備事業団が負担する債務の償還資金 在来線(常磐新線等)の整備 整備新幹線
2号債務(*)	6,385	4,775	固定	6.35%	元利均等	1991.10~2017.3	
3号債務(*)	3,665	3,584	固定	6.55%	元利均等	1991.10~2051.9	
合計	31,069	22,163					
秋田新幹線	279	218	変動	0.16%	元利均等	1997.3~2022.3	
モノレール債務	367	230	変動	4.53%	元利均等	(2002.3)~2022.9	
合計		22,613		平均5.28%			

(*)「新幹線鉄道にかかる鉄道施設の譲渡等に関する法律施行令」第1条の、それぞれ第1号、2号、3号に規定されていることによる通称

長期債務の償還スケジュール

●年2～4千億円の定時償還／新幹線1号債務の一部早期償還（連結）

(単位:億円)



注1: 単体長期債務削減: 2002年3月期から2004年3月期までに5,000億円削減予定

2002年3月期から2006年3月期までに7,500億円削減予定

注2: 計画額は2002年3月時点

注3: 新幹線1号債務の早期償還額は予定額

信用格付

ムーディーズ		S&P		R&I	
Aaa		AAA	トヨタ自動車	AAA	日本国、トヨタ自動車
Aa1	トヨタ自動車、NTTドコモ、東京ガス	AA+		AA+	JR東日本 、東京電力、東京ガス
Aa2	JR東日本 、東京電力、NTT	AA		AA	JR西日本、JR東海、NTTドコモ
Aa3		AA-	日本国、 JR東日本 、東京電力、NTT、NTTドコモ、東京ガス	AA-	京王電鉄
A1		A+	JR西日本(pi)	A+	小田急電鉄
A2	日本国、京王電鉄	A	JR東海(pi)、京王電鉄(pi)	A	
A3	京浜急行電鉄	A-		A-	
Baa1	阪急電鉄	BBB+	小田急電鉄(pi)	BBB+	京浜急行電鉄、東京急行電鉄 全日本空輸、日本航空
Baa2		BBB	京浜急行電鉄(pi)	BBB	阪急電鉄
Baa3	東京急行電鉄	BBB-		BBB-	東武鉄道

※2002年11月1日現在の長期優先債務格付け

R&Iによる格下げについて

高齢者の増加を理由とした格下げ
AAA ⇒ AA+(2002.7.12)

高齢化の進展に対する 当社の認識

- ・東京圏の人口は減らない
- ・女性の社会進出による女性就労者の増加
- ・年金支給開始年齢の引き上げによる高齢就労者の増加
- ・高齢者のライフスタイルの変化
(時間もお金も元気もある高齢者の増加)

当社の対策

- ・バリアフリーの駅作り
- ・シニア向けの旅行商品開発
- ・ネットワークの強化

FA債選択の理由

●他の社債とのコンフリクトを生じない。

- －無担保社債に社債管理会社を設置した場合、将来、既発の一般担保付社債が劣後する可能性あり

●対象投資家の明確化

- －機関投資家を対象

2002年度の社債発行実績

回号	20回	21回	22回
発行額	300億円	200億円	200億円
クーポン	1.36%	2.02%	2.34%
発行日	2002.9.20	2002.9.20	2002.10.16
償還日	2012.9.20	2022.9.20	2032.5.20
利払日	8.25/2.25	8.25/2.25	8.25/2.25
発行価額	100円	100円	100円
主幹事 証券会社	野村証券	三菱証券	みずほ証券